

第22回 全国街路事業コンクール

# 全国街路事業促進協議会会長賞

岐阜市

## 岐阜駅北口駅前広場整備事業

都市名	岐阜市	事業主体	岐阜県 岐阜市
-----	-----	------	---------

### 事業概要

岐阜駅北口駅前広場は、面積が2.65haと全国有数の規模を誇る駅前広場である。バス乗降場（15バース）、一般車・タクシー乗降場、団体バス乗降場など、各交通施設を機能的に配置し、交通結節点機能の強化を図るとともに、歩行者の安全な空間の確保と一体的にぎわいの創出を目的として、駅と街をつなぐ歩行者用デッキ（612m）を整備したものである。

広場の中央部やデッキ上に、イベントなどに利用できるにぎわい空間を整備するとともに、「社の駅」のコンセプトのもと、金華山や県内に自生する樹種を多数植栽し、緑豊かな空間を形成している。さらに、誰もが安全で安心して利用できるよう、ユニバーサルデザインに配慮し、エレベータ、エスカレーター、情報案内板などの施設を配置した。

- 広場面積：2.65ha
- 総事業費：約103億円
- 事業期間：平成14年度～平成21年度

### 表彰理由

駅舎中央出入口を基点に、バス、タクシー、自転車整理場等を機能的に配置し、それらを歩行者デッキ、エレベータ、エスカレーターで接続してアクセスを向上させ、分かりやすく使いやすい、バリアフリーにも十分配慮するなど、交通結節点としての機能が大いに発揮されている点が高く評価された。

また、広い面積を有効に活用した駅前広場の完成により、各種イベントが数多く開催され、中心市街地の活性化に大きく貢献していることや、景観や環境を考慮した公園的空間の創出についても評価された。

